

「交通事故から身を守るために 反射材を身につけ 明るい目立つ服装を」

歩行者が夕暮れ時や夜間に交通事故から身を守るためには、反射材を身に着け、明るい服装をすることが大切です。

反射材は身に着けると自動車や自転車のライトからの光を反射し、自ら光ることで、早めに自分の存在を知らせることができます。

反射材は靴、衣服、カバン、つえなどに着けられる様々なタイプがあります。

また、服装は白や黄色など明るい目立つ色が、運転者から発見しやすくなります。黒っぽい色は周囲と同化してしまいます。

「反射材を着用し、明るい服装をしている歩行者」は「そうでない歩行者」より2倍以上手前で運転者から発見されるといわれています。

本日の参加の記念として、反射材をプレゼントします。交通事故から身を守るため
反射材を身につけ、明るい目立つ服装が効果的ということ覚えていただければ幸いです。

* 反射材は、町田市市民生活安全課からの委託により 町田市地域活動サポートオフィスが実施している「ふだんの活動にプラス ON 交通安全・防犯協働事業」の一環で配布しています。

主催： 町田市視覚障害者協会

共催： 町田市地域活動サポートオフィス(委託:町田市市民生活安全課)

UniVoice コード

